

【平成 29 年 6 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日までに救命救急センターを受診した患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

トリアージの事後検証*¹に対する現状把握*²と今後の課題の検討

*1: トリアージとは、患者さんの緊急性や重症度から診察・治療の緊急性を判断し、治療を受けるまで安全に待つ時間を決定することです。

*2: 事後検証とは、実際に行われたトリアージが適切であったか振り返り、検証することです。

【研究背景・目的】

飯塚病院救命救急センターは、筑豊地域唯一の軽症患者さんから重症患者さんまで救命治療・処置ができる機能を備えた外来です。当センターへ救急車以外で来院される1日約100名の患者さんの中には、重症の患者さんも受診されます。救急車以外で受診された患者さんの中から、そのような重症患者さんをいち早く発見し、治療を行う必要があります。その為、訓練を積んだ看護師による「トリアージ」を行い、正確に緊急度・重症度を判断し、迅速な処置・治療を行って、患者さんの重症化を防ぐ努力を行っています。そして、実際に行われたトリアージが適切であったか事後検証を実施しています。

この研究では、当センターで実施している事後検証が、効果的に実施できているかについて現状の把握を行い評価することで、安全な医療の提供に繋がりたいと思います。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成 29 年 9 月 26 日から平成 30 年 9 月 30 日
- ・対象：平成 29 年 6 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日までに救命救急センターを受診された患者さん
- ・取得情報：受付時間、トリアージ開始時間、診察開始時間、来院時のバイタルサイン、症状、年齢、診断名、緊急度判定レベル、転帰(帰宅・入院)

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 救命救急センター 渡邊 恵里子

【問い合わせ先】

飯塚病院 救命救急センター 宮尾 美樹

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL：0948-22-3800（代表）